

平成28年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成29年3月 31日

研究・研修課題名	第44回日本磁気共鳴医学会大会への参加
研究・研修組織名（所属）	放射線部
研究・研修責任者名（所属）	原 真司
共同研究・研修者名（所属）	

目的及び方法、成果の内容

①目 的（800字程度）

保有している磁気共鳴専門技術者の認定は5年ごとの更新が必要となる。更新には5年間で100ポイントが要件となり、対象となる学術大会等における発表又は参加によりポイントを取得する。第44回日本磁気共鳴医学会大会への参加により、更新制度で規定された15ポイントの取得を目的とする。

②方 法（800字程度）

第44回日本磁気共鳴医学会大会への参加
会 期：平成28年9月9日（金）～11日（日）
開催地：さいたま市

③成 果（データ等の図表を入れて2000字程度）

磁気共鳴専門技術者に求められる知識のひとつに、MRI装置の精度管理ならびに立入者の安全管理がある。近年、条件付きMRI対応デバイスが急速に普及し従来MRI検査が禁忌だった体内埋込みデバイスでも検査が可能となってきている。

今回参加した学術大会でも安全管理に関する研究発表や講演が行われ、電磁波による体内金属の発熱管理を従来法より精度の良い評価法や、条件付きMRI対応の人工内耳を装着された患者さんの検査時における注意事項を知ることができた。

また、条件付きMRI対応デバイス製造するメーカーからデバイスの安全性評価法についての現状と問題点を知ることができた。

今回の学術大会参加により磁気共鳴専門技術者の更新制度で規定された15ポイントを取得した。平成29年度末までに30ポイントを取得済みで、更新期限の平成32年までに更新に必要なポイントを取得し更新予定である。